



広い心

学校便り 12号
令和7年 2月 3日
宮古島市立 狩俣小学校
発行者：校長 村吉博勝

持久走大会



1月17日、校内持久走大会が行われました。今年の持久走大会は、例年と違い、4年生以上はコースの一部に校外のコースも含めて実施しました。子どもたちは、持久走大会に向けて数週間前から練習に取り組み、一人ひとりが自己ベストに向けて頑張ってきました。走っている姿を見ていると一生懸命な走り感動させられます。きつくても、諦めないで最後まで走り抜く、あきらめない力を育むことができたと思います。遅くてもあきらめないで完走する。そのことがとても大切な一日だったと思います。児童のみなさんよく頑張りました。



豆つかみ朝会(保健委員会)



1月29日、保健委員会による豆つかみ朝会を行いました。この朝会は、箸の使い方を知ってもらうこととゲーム感覚で集中力を高めようと企画しました。左の皿にあるいろいろな粒(大豆、小豆、丸いスポンジ等)を右の皿に制限時間内に移すというゲームです。箸の使い方が上手な子はたくさんの粒を移すことができますが、箸使いがマスターできていない子は、皿から皿への移動に苦戦していました。この機会に正しい箸の持ち方をマスターしてほしいと思います。



全宮古小学校駅伝競走大会



去った25日に、全宮古小学校駅伝競走大会が行われ、池間小と福嶺小の3校合同で参加しました。3校合同で参加することになったのは、3校とも自前で人数をそろえることができなかったのが合同での参加となりました。結果は最下位でしたが、3校の子どもたちは交流を持つこともできました。一番の印象は、普段あまり走らない子が最後まであきらめず走り抜いたことです、本当によく頑張りました。

